みんな、ビーバーの本当のすがたを知ってるかい？

ぼくがビーバーだよ！

ビーバーのみんなは、ビーバー隊のなまえのもとになったどうぶつの「ビーバー」のことを知っているかな？

ビーバーはとても働きものでおもしろいどうぶつなんだ。昔はたくさんすんでいたけど、毛皮を取るために乱獲されてヨーロッパではほとんどいなくなってしまったんだ。北アメリカでも絶滅が心配されたけど今は保護されて数も増えているんだ。みんなビーバーのことを知ってあげてね!

＊巣を作るときのダムつくりの様子から、ビーバーは勤勉（よく働くこと）のシンボルになっています。
英語では、work like a beaver=ビーバーのように働くという言葉があるほどです。

泳ぐビーバー

毛
硬く長い毛と柔らかな毛の二層の毛で保温性がよく、冷たい水の中でも活動できます。

しっぽ
20センチから40センチくらいの魚のようなしっぽです。泳ぐときの方向かじと立つときの支えになります。

後ろ足
泳ぎに向いた水かきのある足です。

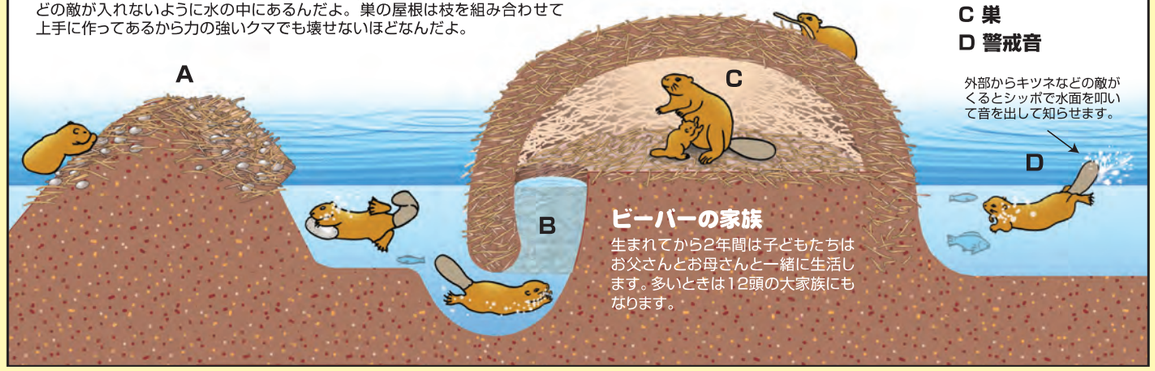
歯
木をかじり倒すことのできる強い歯です。

前足
鋭い爪のある５本の指を持つ。器用に小枝をつかんだり木の皮をむいたりします。

ビーバー紹介
哺乳動物でネズミの仲間の「齧歯目=げっしもく」に所属し、体重は30キロ近くになり、ネズミの仲間としてはとても大きくなる。仲間にはハムスターやリスがいるけど、ビーバーと名前がつくのは北アメリカにいるアメリカビーバーとヨーロッパ北部、シベリア、中国北部のヨーロッパビーバーがいるよ。今から2400万年前にも、ビーバーの仲間の「パレオカスター」がいて、巣穴ごと化石ではっけんされているんだ。

ビーバーの巣

ビーバーは森の建築家っていわれていて、小枝や石や泥を使ってダムをつくり、川をせき止めてできた池の中に巣を作るんだ。出入口はキツネやオオカミなどの敵が入れないように水の中にあるんだよ。巣の屋根は枝を組み合わせて上手に作ってあるから力の強いクマでも壊せないほどなんだよ。



A ダム
B 水中の出入口
C 巣
D 警戒音

外部からキツネなどの敵がくるとシッポで水面を叩いて音を出して知らせます。

ビーバーの家族
生まれてから2年間は子どもたちはお父さんとお母さんと一緒に生活します。多いときは12頭の大家族にもなります。

森の仲間たち－冬眠するのは誰だ？－

＊ 冬眠：動物が凍結しない場所を選び、活動しないで冬を越すこと。変温動物と一部の定温動物にみられる。

ビーバー隊指導者のみなさんへ
『森のなかま』……525円
カナダ連盟が作ったビーバー隊プログラムのバックボーンストーリー（物語）を和訳。新しいイラストと指導者用プログラムヒントを加えて編集したかわいい絵本です。ぜひビーバーたちに読み聞かせをしてあげてください。

らいちょう（雷鳥）－季節で色を変える高山の鳥－

キジ目ライチョウ科。日本アルプスの高山帯（2400メートル以上）に生息する鳥。夏は褐色（かっしょく）で冬は白の保護色に色を変える。絶滅危惧種に指定され、生息する環境も限られているため自然保護のシンボルになっている。

冬に色を変える動物

＜テン＞
テンは夏には黒い顔が、冬になると真っ白くなるよ。いたちの仲間だよ。

＜ユキウサギ＞
夏と冬でからだの色がぜんぜん違います。夏は茶色で 、冬は真っ白です。日本には「エゾユキウサギ」だけがいます。

＜冬眠するのは誰だ？のこたえ＞ こたえ クマ、ヘビ、カメ、カエル